

Linuxコンソーシアム リッチクライアント部会について

リーダー
(株)サイオ 柏貴光



リーダー
(株)カール 梅村知正



2008年6月

部会の目的・活動内容

◆部会の目的

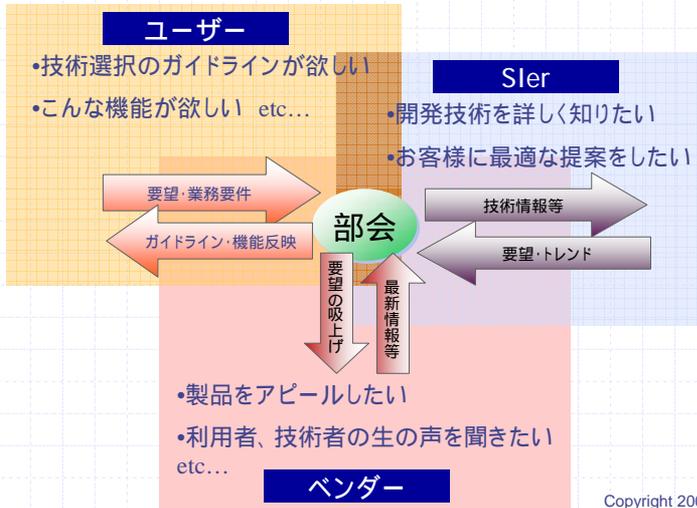
- リッチクライアント/RIAについて、各技術・製品を実装ベースで評価し、その特徴をまとめたリッチクライアント製品マップを作成・公開することにより、Linuxデスクトップを含めたアプリケーション開発者の裾野を広げます。

◆活動内容

- 技術面・・・実装レベルで情報共有
- ビジネス面・・・製品マップの作成・公開
- 啓蒙活動・・・製品セミナー
- 対外活動・・・XMLコンソーシアム(Web2.0部会)とのアライアンスによる共同活動

部会の参加対象・参加メリット

◆ ユーザー・Sler・ベンダーすべてにメリットを提供できる場



Copyright 2008 Linux Consortium

2007年度活動実績

- ◆ 定期部会ミーティングの開催
- ◆ ML/Wikiでの情報交換



- ◆ イベント出展

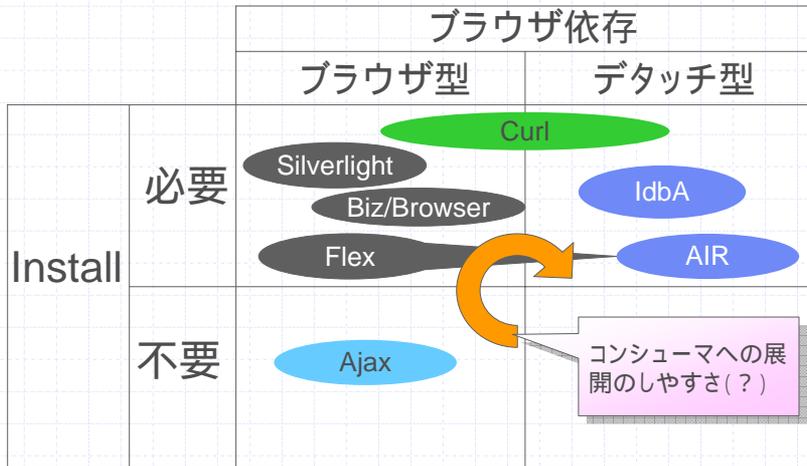
■ Developers Summit 2008で講演、デモ公開



Copyright 2008 Linux Consortium

製品マップ(サンプル)

◆ 評価項目から切り出した任意の評価軸による製品マップ(サンプル)



今年度の活動について

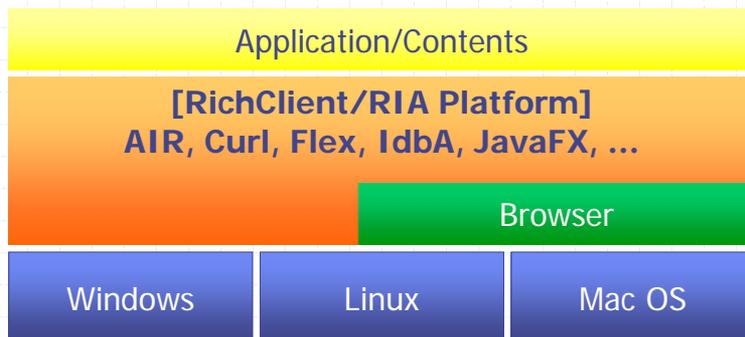
そもそも、Linux Desktop?

- ◆ Red Hat: 個人向けデスクトップLinux開発を停止。しかしEnterpriseではNovellと同様、デスクトップ分野にも注力することを発表 (2008年5月21日ITpro記事より)
- ◆ Ubuntu Desktop Linuxの盛り上がり。特に米国 (New York Times記事: 右下)
- ◆ RIA関連製品は続々Linuxへ
 - Adobe AIR, Flash
 - Moonlight (SilverlightのLinux対応版実装)
 - Curl (ubuntuに対応)
 - Javaベース製品 (JavaFX, Nexaweb, IdbA 等)
- ◆ モバイルLinuxの盛り上がりと台頭
 - Android / LiMo



リッチクライアント/RIAの位置付け

- ◆ プラットフォームとしてマルチOS環境へ



今年度の活動予定 (あくまで予定です)

- ◆ リッチクライアント実装検証
 - 業務シーンにおいて「よくあるアプリケーション」(コードネーム: Welrich)の要件定義を作成、各技術で実装

- ◆ 11月開催予定のLinuxコンソーシアム10周年イベントにて作成したアプリケーションを発表

- ◆ 年度末に製品マップVer1.0リリース

詳しくは…

- ◆ Linuxコンソーシアム ホームページ
 - <http://www.linuxcons.gr.jp>
 - 「リッチクライアント部会」ページへ！

- ◆ 参加者募集中です！
 - ご興味のある方は、事務局、または部会リーダー(柏)までご連絡ください。
 - ◆ コンソーシアム事務局 石垣広 staff@linuxcons.gr.jp
 - ◆ (株)サイオ 柏貴光 kashiwa@scio.co.jp